

ドラマな車いすアスリート見聞録  
行って来たら、見て奇譚?



甲府で行われた試合の帰り。矢を抜くアシスタントとして同行をお願いしたイチちゃんとは、中央道のサービスエリアでひと休みすることになりました。ほつとにするか、うごんにするか、葡萄ジュースか、桃ジュースか、信玄餅プリンを買うか、買わないか…悩みに悩んでお土産を選び、さて、自分たちもなにか食べよう、ということになりました。



▲信玄餅ソフト  
▲イチちゃんとは別の日にこんなパフェを食べへも行ってます。  
武田神社で引いたおみくじは大吉!「肌アレに注意」だそうです。

選んだのは「信玄餅ソフトクリーム」かの有名な信玄餅がソフトクリームのふもとに横たわり、きな粉と黒蜜がかかったスヘシャルソフトクリームです。「こつた返す店内を避けて外で待つ私に、イチちゃんが両手に持ってきたソフトクリームは、もうすでに表面がツヤツヤと溶け始めていました。携帯で写真を撮ると、「ほく、これが信玄餅ソフトクリームか」と眺める余裕も

ひらさわ なこ  
1972年生まれ 埼玉県在住。  
手足に先天的な障害があり車いすを使って生活。24歳でアーチェリーと出会う。2016年リオデジャネイロパラリンピック日本代表。(株)アクト・テクニカルサポート所属。  
2年ほど前から小麦製品を食べないグルテンフリーを始め、甘いものが欲しくなくなりました。でも、ソフトクリームと水羊羹は別格!



▲信玄餅とソーショット

なく、とにかく急いで食べるしかありません。口の中のどこかできな粉と黒蜜の味を感じながら、コーンから流れ出ようとするソフトクリームを必死に舐める私。となりのイチちゃんは、眺めたり、写真を撮ったり、少し余裕がある様子。フニャフニャにふやけたコーンを食べ終えたときには、私の両手はベトベトになっていました。なのにこんな時に限って、ウェットティッシュは車の中。あちゃー。

ベトベトの手で車いすをこぐわけにはいかず、手が洗える場所までイチちゃんに押しってもらうことにしたのでありますが、実は私、車いすを押しってもらうのが大の苦手。押しにくれている人の顔が見えないし、私の声も届きづらい。何度も聞き返されるうちに無口になってしまいます。また、アスリートとしては車いすをこぐのもトレーニング。半ば意地になって、自分でこぐことに、

こだわっています。そしてなにより…慣れないので照れくさい。両手のやり場にも困ってしまうし、肩の辺りがモゾモゾして、なんとも居心地が悪くなります。

手がベトベトになった私は、ドラマに出てくる手術前の外科医のように、両手を上に向けながら、照れくささでモゾモゾ。「自分でこぐベトベトだよね、無理だよね」と往生際の悪い私をよそに、「ハイハイ、行きますよ」と慣れた手つきで車いすを押しすイチちゃん。(実は医療関係者で車いすの操作はお手のもの。)

ほんの数メートルの距離ですが、照れくささと、案外楽チンでいいかも♪という新たな発見と、口の中に残る甘い余韻が相まって、なんともフクザツな信玄餅ソフトクリームの後味でした。



▲甲府・武田神社へお参り。すご〜くアップにしたら二人とも笑顔でした。

ひらさわ なこ

■お知らせ掲示板■

マンション・戸建て  
どちらも大歓迎!

住まいの110番 なんでも相談所

建築・リフォーム・修繕 電話 03-3979-3401

定期的に「住宅のなんでも相談会」を開催しています。  
住まいのお悩み、どんなことでも気軽にご相談ください!

・雨漏り、水廻りのトラブル、台所や浴室のリフォーム、  
手すりの設置、間取りの変更などなど、なんでもどうぞ!

編集後記  
スマートフォンを片手に自転車に乗る若い女性。視線は画面に注がれ、イヤホンも付けてフラフラ蛇行。わ、危ないなあ…。と、見ていたら、こちらが石につまずき転びそうになりました。危険は思いがけないところに潜んでいますね…。

《編集・砂絵工房》  
ki8ki9@nexyzbb.ne.jp



二〇一七年 秋号

土中に  
生きる虫たち  
うらやまし

免耐庵棟主(山本光男)

# 安全講習会の夕べに思う

山本工務店が大切に続けている事のひとつに『安全講習会』があります。住まいづくりでは『安全』への心構えと取り組みが大事。私たちは協力会社の方々と、講習会で定期的に勉強を続けています。

安全への意識が高い現場では工事もスムーズ。安心してお客様に引き渡してきます。逆に安全への意識が低いと、仕事で粗かったり事故が起きたりして、お客様に満足いただけない事も発生します。『安全』は、私たちにとっても、お客様にとっても大切な事なのです。



ぬれた手でスイッチにさわるのは危険です

7月22日の夕べにも安全講習会を開き、『脚立・梯子利用の注意点』と『低圧電気の事故』のビデオ講習、『熱中症』のテキスト講習を受けました。

内容は、家庭でも参考になる事ばかり。例えば、電球を換えようと、脚立の一番上にちよつと立ったり、料理中に濡れた手で、ちよつと電気のスイッチを入れたりする事はとても危険。『ちよつと』が大きな事故に繋がる場合があるのは、工事現場も家庭も同だという事も学びました。

講習会後の懇親会では、協力会社の方々にインタビュー。

と、半端な職人として見られてしまう感じがします。リアルな感想ですね。これはとても重要な感覚だと思います。何を大切に現場に関わるかは、その人の本質に関わってくるのですから。

で、自分もお客様も会社も家族も、自身の誇りをも守れる。それを忘れてはいけないと思います。そして、安全についての学びは、『これで充分』という事はありません。46年つづがななく地域密着でやってこられた山本工務店ですが、慢心する事なく、学び続けようという心新たにした講習会の夕べでした。

## 新旧社長からのメッセージ

この度、社長を退任し、取締役会長になりました。  
創業から46年、温かいご支援をいただき誠にありがとうございました。  
新社長になっても地域密着の精神を貫き、磨きこんで、皆さまの家づくりに奉仕してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。  
新社長の佐藤信夫(43歳)は、二級建築士、既存住宅状況調査技術者の資格を持ちます。よろしくお引き立ていただけますようお願い致します。  
山本光男



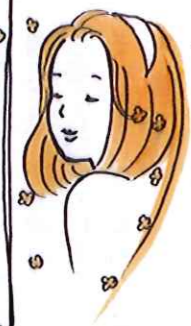
この度、代表取締役社長に就任致しました。  
微力ではありますが、地域密着の社風を引継ぎ、社業の発展に努力する所存です。今後とも、一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。  
佐藤信夫



## おきな清宮&蓑吉 うた ひるやすみの詠

木犀の かわりを 知った 遠い日は  
はじめて 訪ねし 妻の 屋の 庭

解説いるかい？いらねべはあ...  
あわゆるこれが「キョク」つう、やつだべ。  
めぐるって荒現場にも季節はまんべんなく  
雅な香りが鼻をくすぐり、心に染み渡る秋の  
屋下がり、めしのあとのお茶のひとときはい  
つもよりちよつとだけゆつくりと、金木犀の  
お茶にて。  
おきな清宮  
蓑吉先生



2017年夏の安全講習会

ビデオ講習

懇親会のご馳走  
会場(焼き肉JO)さん、ご協力ありがとうございました！

**A社のeさん**  
「知っている事でも、ビデオで事例を見ると印象に残り、作業時に一層注意できます。」  
「映像の力で『ヒヤリ!』とする場面への対応をイメージしやすくなるんですね。」

**B社のfさん**  
「朝礼で、安全への心構えを話す事が増えた気がします。」

安全講習会は、講師を招いての講義やビデオ講習、消防署によるAED実習など、様々な内容で続いています。

「安全への意識が自然に身についてきているのですね。」

**C社のgさん**  
「他の職種の安全についても理解が深まり、様々な職種との連携にも役立ちます。」  
「そうですね。自分たちが安全ならそれでいいという考え方は、結局自身に帰ってきってしまうもの。私たちも真摯に受けとめたいです。」

**D社のhさん**  
「繰り返し参加するうちに、知識や考え方が身についてきました。現場では、安全への意識がしっかりしていると、きちんとした職人として扱ってもらえ、逆にいいかげんだ



手すり付の脚立は安心して作業ができます